

2014年8月28日

東急不動産株式会社

東急不動産のマンション『BRANZ』 防災への取り組みを強化 10月より順次開始

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:三枝 利行)の分譲するマンションシリーズ「BRANZ」は、業界に先駆けて備蓄倉庫を基準化するなど、これまで防災対策に積極的に取り組んでまいりましたが、更に防災への取り組みを強化いたします。今回、「対災力」をキーワードに数多くの管理組合と防災活動を行ってきた東急コミュニティーと共同し、震災に備えるためのオリジナルハンドブックの作成や備蓄倉庫の分散配置基準、防災イベントの開催など、新たな5つの取り組みを「BRANZ 対災力」として取り纏め、10月以降の販売物件に順次導入を行う予定です。

東急不動産はこれまでの活動を通じ、建物構造の強化や備蓄物の整備、管理組合単位の防災活動への備え等を包括的に整備することとともに、入居者個人の防災への意識と知識を高めることが重要と考え、「建物・物・人について知り、活用することでかけがえのない命が守られます。」を防災における『BRANZ 宣言』として、今後もお客様に必要とされる価値を創造してまいります。

《BRANZ 対災力》

①防災ハンドブックの作成



震災に備えるハンドブック

公益社団法人危機管理協会監修のもと、オリジナルの『震災に備えるハンドブック』を作成いたしました。

被災時、被災後の対応策、防災備蓄品の紹介、防災を意識した部屋づくりなど、イラストや図を用いてわかりやすく記載し、入居者の災害時のルール作りをサポートする機能を充実させました。

今後各戸へ配布し、入居者の防災への意識と知識の向上を図ります。

②備蓄倉庫の分散配置を基準化

行政の指導内容等を参考に、原則、高層物件・大規模物件・多棟物件については備蓄倉庫の分散配置を基準化いたしました。また東急コミュニティーとともに物件ごとに選定した備蓄物を配置いたします。

◇10階層を超える高層物件は設置階(1階)の備蓄倉庫に加え、5階層程度につき1か所、高層階住戸の救助用倉庫を配置する。また当社が提供する標準備蓄品が収納可能な面積の救助用倉庫を配置する。

◇概ね200戸以上の大規模物件や多棟物件についても、高層建物と同様に分散配置を行う。



備蓄倉庫備品の一例

- ガス発電機
- ハロゲン投光器セット
- サージカルマスク
- カッターナイフ
- 防水ブルーシート
- ワンタッチ二つ折り担架
- グローリーラジオライト
- 発電機用ガスボンベ
- 災害用マンホールトイレ
- 平バール
- ガムテープ
- 組織用救急箱
- ハンディストレッチャー
- エンジンオイル
- ハンドメガホン
- 絶縁ベンチ
- メッキ針金
- ヘルメット
- 超小型簡単トイレ処理セット等

③防災備品のセレクト

公益社団法人危機管理協会と東急ハンズの協力のもと、各戸で在宅での避難生活に役立つ見落としがちな必要最低限の防災備品をセレクト。希望するお客様に販売を行います。



防災備品の一例

④防災イベントの実施

200 戸以上の大規模物件において、入居後、マンション管理を行う東急コミュニティーと共同にて、地域消防署等の協力による起震車体験、AED講習や物件備蓄品を活用した炊き出しなどの参加型イベントを実施いたします。

	日付	イベント内容
サウスゲートタワー川口 (360 戸)	9/21	かまどベンチで炊き出し、ジップ袋でご飯炊き、新聞紙を使って紙皿作り、消防隊から防災を学ぼう、防災備品の活用術、防災時のトイレ対策、ペーパークラフトで消防車を作ろう
ブランズシティ淵野辺 レジデンス(254 戸)	10/4	起震車体験、みんなで作ってみんなで食べる炊き出しトライアル、消防隊から防災を学ぼう、防災備品の活用術

⑤家具転倒防止金具取付用補強壁仕様の設定

地震時に家具を転倒防止金具で固定した壁が十分な剛性および強度を持ち、また家具が転倒しないように、振動台実験(※)の上、間仕切壁および乾式フカシ壁(戸境壁等界壁面)の家具転倒防止金具取付用補強仕様と金具の推奨取付仕様を設定しました。

今年度販売予定の「(仮称)ブランズ代々木」より導入予定。

(※)3次元振動台実験を実施し、震度6強及び震度7相当地震に対する総重量200kgの家具固定時の壁の剛性および強度、金具の強度を確認。

(協力:東急建設(株)技術研究所)



振動台実験状況

BRANZ宣言

建物・物・人について知り、活用することで、
かけがえのない命が守られます。

建 物

建物・設備について知り、活用する

物

・マンションでの共同備蓄
・家庭での備蓄

人

・ひとりひとりの意識
・共助の力

建 物

BRANZ のマンションは、地域の個別特性に応じた対策基準を個々に策定し、新耐震基準で建設されており、震度 6 強～震度 7 程度の大規模地震に対しても、倒壊(崩壊)等により、人命に危害を及ぼすような被害を生じない耐震性があります。

物

マンションは災害に対しての備えもシェアできる建物です。「BRANZ」サポートでは共用部見学会をご提案しております。防災備蓄倉庫、救助工具、消火設備、共用の設備等をぜひご自身でご確認ください。

またBRANZ のマンションでは防災備蓄倉庫に防災用品を標準装備しておりますが、ご家庭での備蓄品についても確認し、まずは最低でも 3 日間在宅避難できるように備えましょう。

人

まず、自分の命、家族の命を守る「自助」、次は、マンション内で協力し合う「共助」が必要になります。いざという時に力を発揮する日頃のコミュニティづくりが大切です。

以 上